

ながた交通三白書



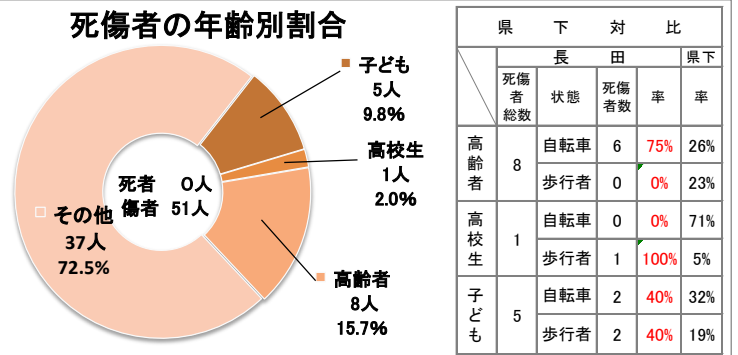
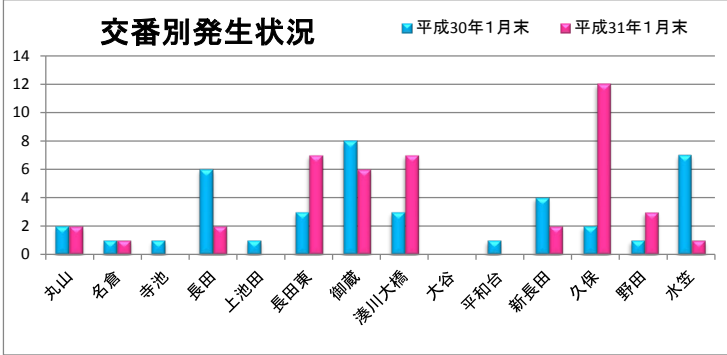
平成31年1月末
長田警察署

	交通事故 総件数	人身事故	人身事故			物件事故
			死者	負傷者	重傷	
平成31年1月中	171	43	0	51	1	128
平成30年1月中	145	40	0	46	3	105
増減	26	3	0	5	-2	23

平成30年中、県下における交通事故死者数は、152人(前年対比-9人)、人身事故件数についても、24,667件(同-2,124件)と減少しています。

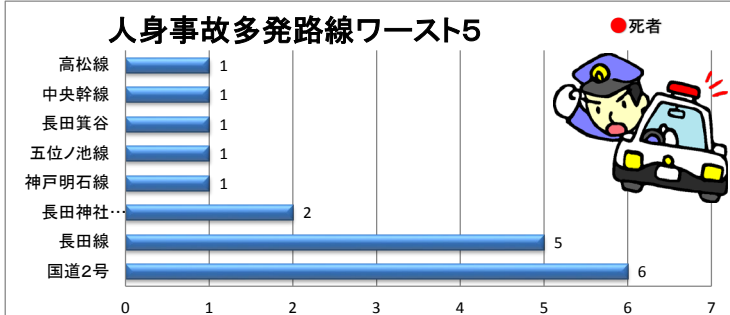
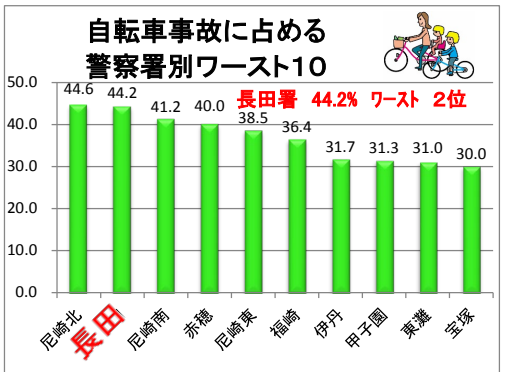
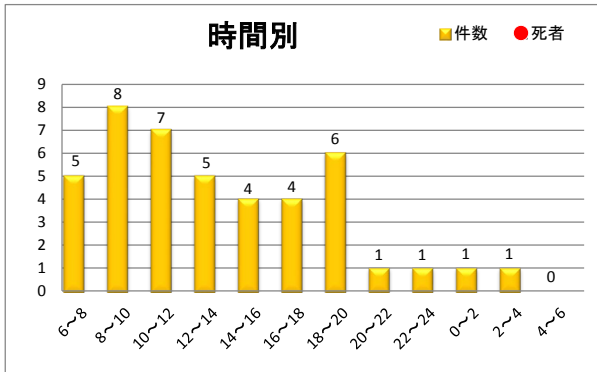
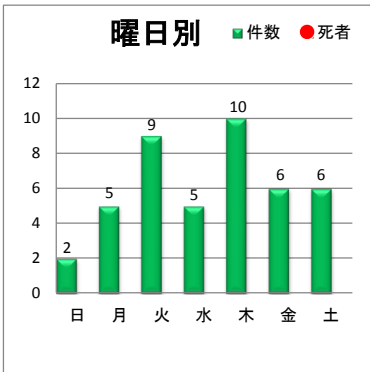
長田区内における人身事故件数は456件(同-21件)、負傷者数530人(同-34人)、交通事故総件数についても1,979件(同-24件)といずれも減少しましたが、交通事故死者は3人(同+2人)と増加しました。

～人身事故発生状況～



県下対比

年齢層	死傷者総数	長田		県下
		状態	率	
高齢者	8	自転車	75%	26%
		歩行者	0%	23%
高校生	1	自転車	0%	71%
		歩行者	100%	5%
子ども	5	自転車	40%	32%
		歩行者	40%	19%



兵庫県内 交通死亡事故

○ 2月14日現在
兵庫県内
死者数 **13人 (-5人)** 全国ワースト7位
うち高齢者 **7人 (-4人)** **53.8%**

平成30年中 区内の交通事故の特徴

- 年代 ・**高齢者**の方の事故が多い
- 時間 ・**16~18時**に最も多く発生している
- 路線 ・**国道2号**で最も多く発生している
- 事故類型 ・歩行者は**道路横断中**の事故が多い
・自転車の絡む事故は**出会い頭**での事故が多い
・車同士の**追突事故**が多い



歩行者のみなさん!

歩行者の道路横断中の事故は、**横断歩道上**で最も多く発生しています。道路を横断するときは右折左折車に注意して、信号が青になっても**止まる・見る・待つ・確かめる**を実践しましょう。